



原作武輪尊

作画原哲人

# 北極拳 蘇った男

蘇

っ

た

男



闇

黒

堂

深

海

魚

一九九×年  
世界は  
核の炎に  
つつま  
れたた!!  
(中略)



だが  
人類は  
死滅  
(以下略)



# 北斗千招拳

ほくとせんざりけん



勝手に  
勃起していく!!



おああっ

ぬおおおっ  
手が勝手に  
動く~~~~

手が  
手の動きが  
止まらない!!



いっ  
たい  
なに  
ごと  
です  
っ!?

ユ  
リア  
様!?



久  
しぶ  
りだ  
な

ユ  
リア



ジャ  
ジャギ!  
あなたは  
死んだは  
ずでは!?

俺の名前を  
言ってみろ

ほおおっ

ゴゴゴ

フハハハ

地獄から  
蘇って  
来たのよ





あたたたたたた  
たたたたーっ







発情拳!!!



北斗



ツンッ！  
ツンッ！

全身が性感帯と  
化し  
淫らな情欲を  
止められなくなる



いったい  
な...なにを

く...っ

経絡秘孔の  
ひとつ  
極線をついた



か  
からだ  
が  
あつ  
い...



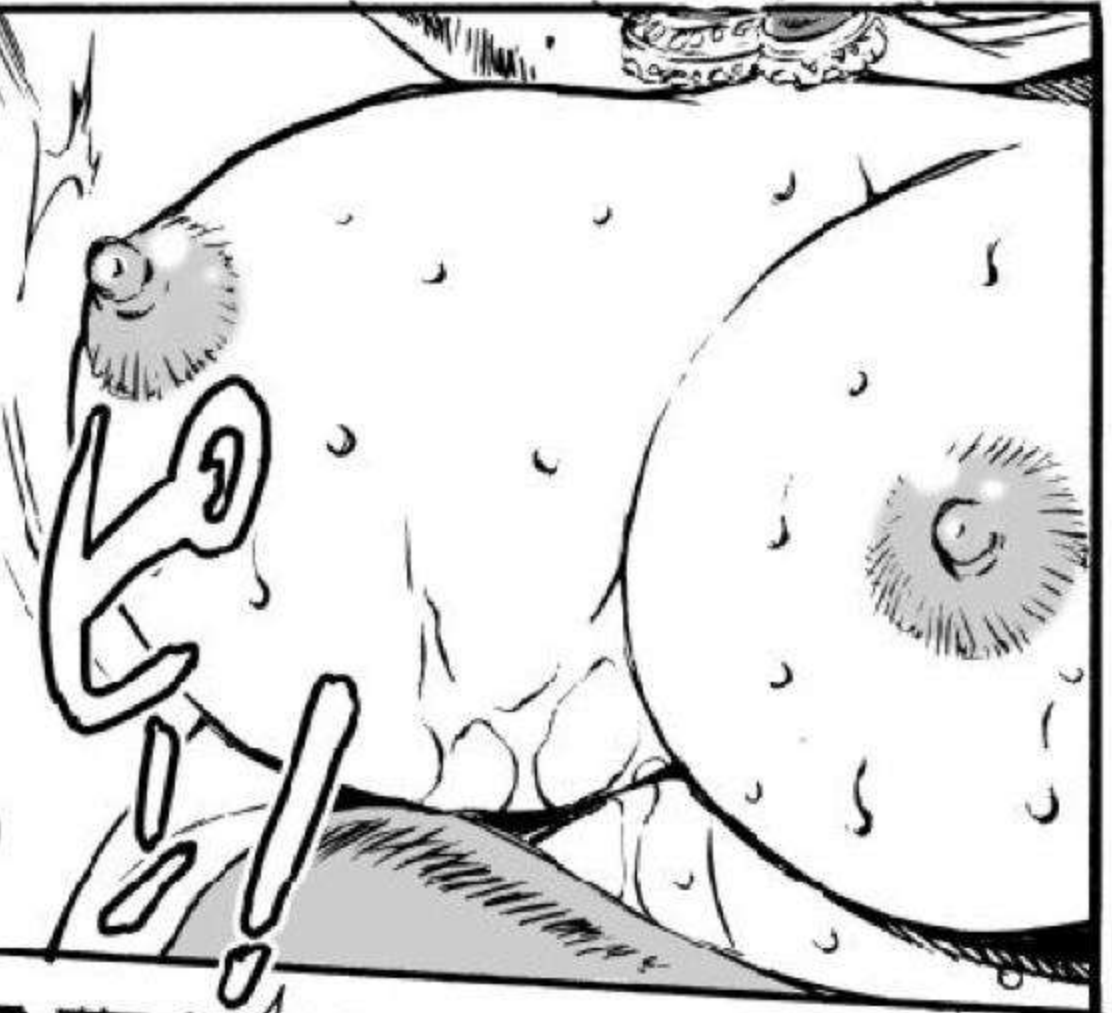
ズッ



あ  
あ



ズッ



ほあたあ

あたあ

ああ〜っ!!

ああっ

ダメエ

アッ  
アッ  
アッ

さわらない  
でえ〜



ああ〜っ

ああっ



はあ

はあ

はあっ

はあ

これらの名前を言ってみろ



お願い…  
やめて…



はつきり  
言わんと  
わからんなあ

言ってみろ  
ユリアアア

おっお願い  
ソレを!!

オチンチンを  
ちようだい!!



うはははははは  
ユリア!  
それがお前の  
本性か!!  
ただのメスブタ  
にすぎんなあ



ひゃー...



ああ  
お願い...  
早く入れて...

ズグ ムム!

北斗肉烈棒!!



はうらうっ

北斗  
肉烈拳!!



はあああッ



あああッ







なっ  
なにを...?

あなた達  
なにをポケっと  
見ているの

はああっ

ブルッ

サ  
コ  
サ

コ  
サ

お尻の穴に  
入れなさいっ!!

グッ

ッ

ッ



どうだユリア  
ケツの穴と  
マンコを  
突かれるのは？

はううっ！

気持ち  
いいっ！！

ズッ  
ズッ

グッ  
グッ

もつと  
もつと突いてえ  
！！



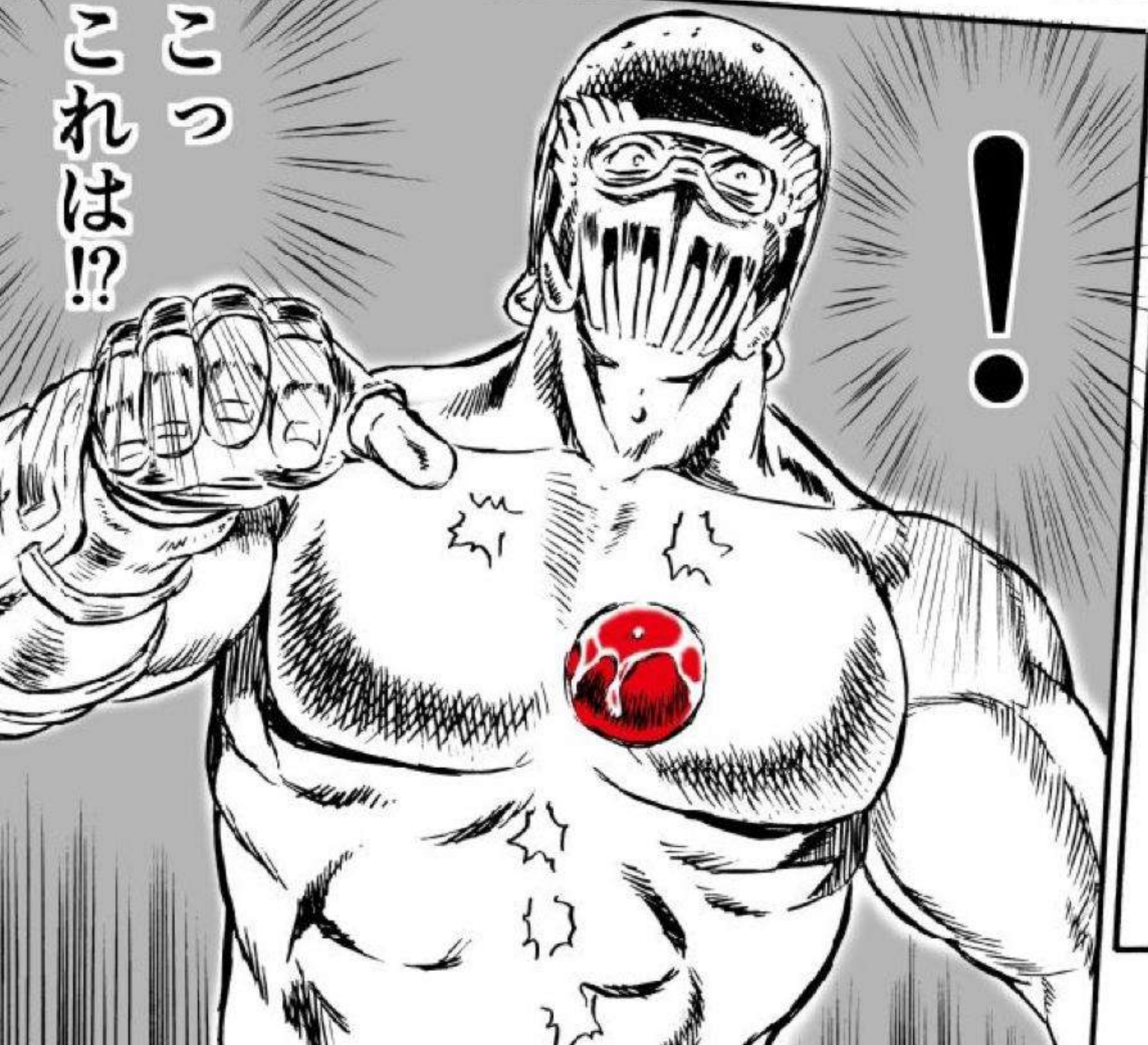


ほあたたっ!!

ごほうびを  
やろう!!



ユリア  
顔をこっちへ  
向ける



こっ  
これは!?

!



!!

# 伝説の

# 赤い玉!!!



封印されていた  
南斗聖拳最後の  
奥義が  
今ここに蘇った



人は  
その奥義を  
こう呼んだ  
南斗赤玉拳!!

ちよつと  
みんな勃って

勃ってよ

ユリア様  
もうケムリも  
出ません……

完

リーバイス渡辺（以下リーバイス）

「お久しぶり」

久我山砲台（以下久我山）

「あれ、闇黒堂です、深海魚です。っていうのは？」

リーバイス「売れない漫才師じゃないんだから（笑）」

久我山「いや、一応説明した方がいいんじゃないかと」

リーバイス「いや、いいでしょ」

註（リーバイス渡辺、久我山砲台の両人は以前は闇黒堂深海魚の

ペンネームで共同執筆活動していた）

リーバイス「今回再販になったこの北斗の拳の漫画が最後でした

っけ？一緒に描いたの？」

久我山「確かそう。でも、途中までだけど。これ一年以上前

なんだね。描いたの」

リーバイス「そう。ネームを立派堂の人から直しが入って君、途

中で逃げたんだよ」

久我山「逃げたとは人聞きの悪い。辞退しただけですがな。

それにその前からリーバイス君一人でポツポツ描い

てたじゃない」

リーバイス「そりゃ、君が描かなくなったからだよ」

久我山「んーなんか創作意欲がなくなっちゃってねえ。横か

ら口挟まれたりするとかやる気無くなるの」

リーバイス「昔から変わらないよねえ。そういう所。でも、そん

な事ここで言うともまるで立派堂の人が横槍入れたみ

たいじゃないのよ」

久我山

「そうは言ってないよ。でもギャグシーンを減らされてエロシーンばかりに直されて少しやる気がなくなつたのは事実だけどね。正直、オチを変えてくれって言われた時はこまったけどね」

リーバイス「そうだった（笑）」

久我山「今回、最初の物に近いオチに書き下ろす事ができた

けど流石に途中のエロシーンとは関係ないギャグを

復活させる気力はもうなかったよ」

リーバイス「あれ、他のシーンも下書き描いてなかった？」

久我山「下書き描いたら気が済んでペン入れまでいかなかった

たの（笑）」

リーバイス「ひどい（笑）。発行人の秦さんは本編二十六頁まで

は大丈夫って言ってくれたのに」

久我山「そうは言うけど前回の君のペン入れがぞんざいだから

今回全部直したんだぞ」

リーバイス「すんまへん」

久我山「まあ、今回はラストのコマ描けたから気が済んだだけ

ど」

リーバイス「ああ、あのラオウモドキ（笑）あれは笑った」

久我山「それにしてもこの漫画需要あんのかな？」

リーバイス「さあ？（笑）」

本作は平成二十四年に発表されたリーバイス渡辺の作品「北斗の拳・甦った男」の再販です。

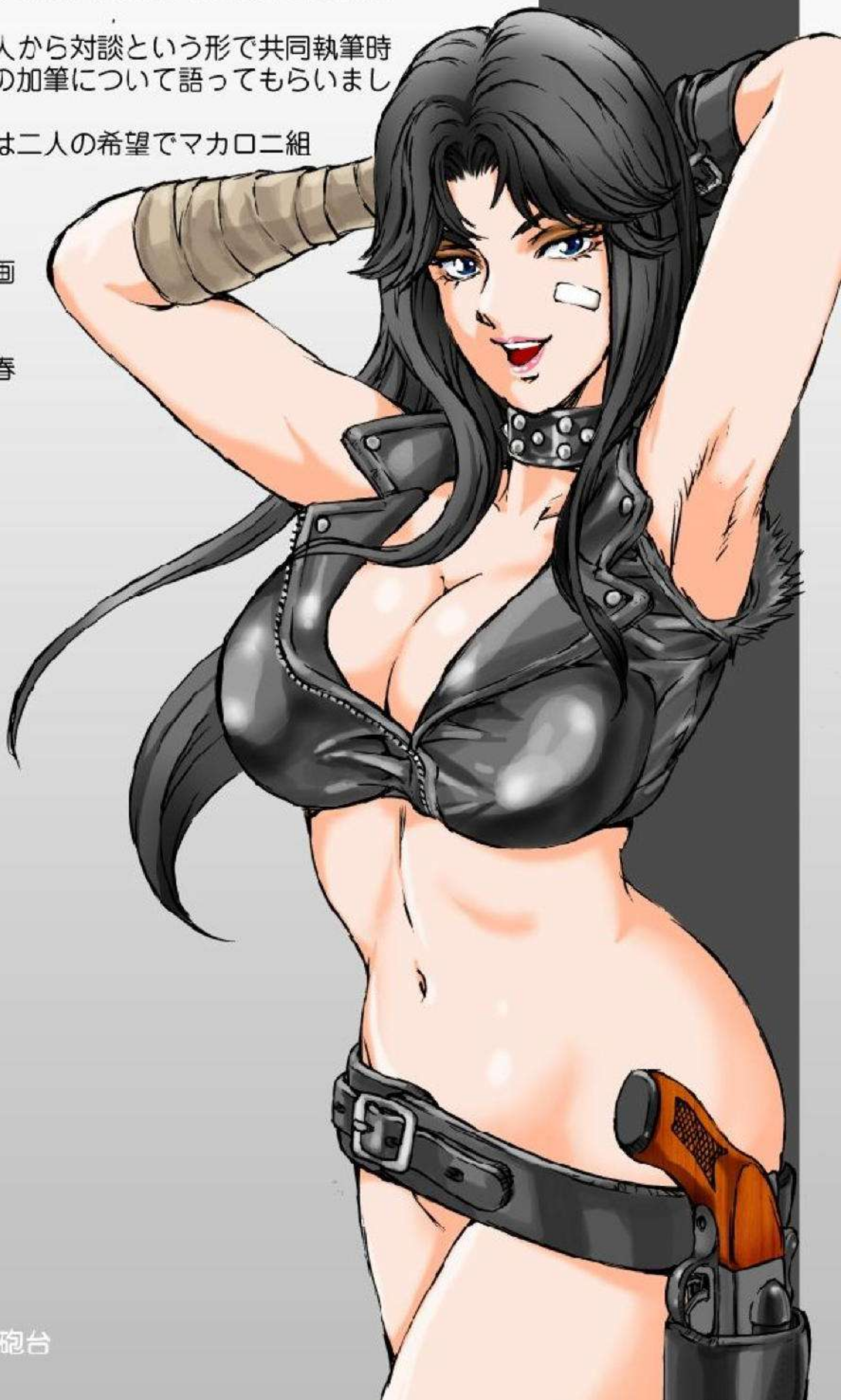
今回の再販に当たってタイトルを「北斗の拳・蘇った男」に変更し、リーバイス渡辺とともに闇黒堂深海魚として活動していた久我山砲台も参加し改変と加筆を行いました。

加筆作業中に二人から対談という形で共同執筆時代当時の話と今回の加筆について語っていただきました。

表紙の著者名は二人の希望でマカロニ組から発行した「北斗の拳・世紀末病伝説」にならい「原作 武輪噂・作画 原哲人」とした。

平成二十七年 立春

秦皇司



イラスト：久我山砲台



初出: 2012年 立派堂発行「HOT BITCH JUMP2」

改編: 2016年

北斗の拳 蘇った男

2016年2月14日発行

著者 闇黒堂深海魚  
(リーバイス渡辺)  
(久我山砲台)

装丁 久我山砲台

発行人 秦皇司

発行 マカロニ組

<http://macaroninews.blog.fc2.com>

本作品は成人向けとして制作されたものです。

18歳未満の方は閲覧購入は各自治体条例および法律で規制されています。

登場人物はすべて成人を描いたものです。

人名、事件、名称は全て架空の物であり、いかなる実在の人物団体とは関係ありません。

実在の名称等との一致は全て偶然の産物によるものです。

作品の著作権はマカロニ組と秦皇司および著者に帰属します。

本作品は個人として楽しむ以外は、いかなる複製、改変ならびに第三者が閲覧可能な環境への転載、データベースへの組み込みを含め全てのメディアへの無断転載を禁じます。

これには使用されている画像、文章、デザインなどの全てを含みます。